

胃悪性腫瘍の臨床病理学的な特性と治療の効果・安全性等に関する

研究

研究対象：

国立がん研究センター東病院胃外科において、国立がん研究センター東病院開院以降、胃悪性腫瘍の診断、手術、化学療法、放射線療法、緩和ケアなどを実施された方を対象とします。

研究の目的・方法：

胃癌に代表される胃悪性腫瘍に対する治療法は依然として改善の余地があります。本研究は、国立がん研究センター東病院胃外科の胃悪性腫瘍患者の診療データを用いて、臨床病理学的な特性と胃悪性腫瘍に対する治療の効果・安全性に関して適切な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

本研究は、国立がん研究センター東病院の診療録・データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

研究に用いる情報の種類：

診療情報(性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見) 等

問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：木下敬弘（胃外科科長）
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
国立がん研究センター東病院胃外科
電話：04-7133-1111 / FAX：04-7134-6865

研究事務局：木下敬弘（胃外科科長）
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
国立がん研究センター東病院胃外科
電話：04-7133-1111 / FAX：04-7134-6865